

採点基準 数学（文系）

【共通事項】

1. 約分の未了、根号内の整理不備は 1 点減点
2. 別解の配点は解答の配点に準ずる

【文系】（100 点満点）

第 1 問（40 点満点）

- (1)（配点 9 点）
 - 答えに 9 点 ((ii) 等号ミスは 1 点減)
- (2)（配点 10 点）
 - 答えに 10 点（各 5 点）
- (3)（配点 11 点）
 - 答えに 11 点 ((i)4 点、(ii)7 点)
- (4)（配点 10 点）
 - 答えに 10 点 ((i)4 点、(ii)各 3 点)

第 2 問（30 点満点）

- (1)（配点 5 点）
 - 点 $(2, 0)$ にある確率を求めて 2 点
 - 点 $(1, 1)$ にある確率を求めて 3 点
- (2)（配点 6 点）
 - 1 の目が 3 回出る場合を考えて 2 点
 - 1 の目が 4 回出る場合を考えて 2 点
 - 答えを求めて 2 点
- (3)（配点 11 点）
 - $x=1$ となる場合を計算して 2 点
 - $x=2$ となる場合を計算して 2 点
 - $x=3$ となる場合を計算して 2 点
 - 期待値を立式して 3 点
 - 答えを求めて 2 点
- (4)（配点 8 点）
 - 点 P の x 座標が 2 以上になる確率を求めて 2 点
 - 点 P の座標が $(2, 0)$ または $(3, 0)$ になる確率を求めて 2 点
 - 答えを求めて 4 点

第3問 (30点満点)

(1) (配点6点)

- 導関数を求めて2点
- 増減表をかいて2点
- 答えに2点

(2) (配点24点)

- 解と係数の関係を3本立式して3点
- $\beta + \gamma$ を α で表して2点
- $\beta\gamma$ を α で表して2点
- 与えられた $\gamma - \beta$ の値から $\beta + \gamma$ と $\beta\gamma$ の関係を導いて2点
- α^2 の値を求めて2点
- α, k の値を求めて4点
- 求める面積を立式して2点
- 積分を計算して2点
- β の値を求めて2点
- S の値を求めて3点